

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

25年11月26日

都道府県知事
(市長) 殿



提出者

住 所 日田市清水町860-1
氏 名 立花好三

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日昇ファーム	
事業場の所在地	日田市清水町860-1	
計画期間	平成25年4月1日～平成26年3月31日	
当該事業場において現に行っている事業に関する事項		
①事業の種類	畜産	
②事業の規模	豚800頭	25.11.26 大分県 西部保健所 経由
③従業員数	2人	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	3段階 1. 動物の死体は化成業者に委託処理 2. 処理業者にて堆肥として再資源化 3. 動物の死体は化成業者に委託処理	

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長がすべて作成 管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度(平成24年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	700t	動物の死体
	排 出 量	700 t	20 t
①現状	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	動物の死体
	排 出 量	700 t	20 t
②計画	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
②計画	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
【目標】			
①現状	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度(年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	
①現状		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t t
(これまでに実施した取組)			
		【目標】	
		産業廃棄物の種類	
②計画		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度(24 年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	小・ん灰 化体
①現状		全処理委託量	700 t 20 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t t
		再生利用業者への 処理委託量	700 t 20 t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t t
(これまでに実施した取組) ふん灰は再生利用業者に委託 化体は化成場に委託処理			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	3.んじく	3.こく
		全処理委託量	700 t	20 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	700 t	20 t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
②計画		(今後実施する予定の取組)	3.んじくは 再生利用業者に委託 3.こくは 化成業者に委託処理。	
※事務処理欄				